

# JFAバーモントカップ 第32回全日本U-12フットサル選手権大会 山形県大会開催要項

- 1.主 催 特定非営利活動法人山形県サッカー協会
- 2.主 管 特定非営利活動法人かほくスポーツ振興会  
特定非営利活動法人山形県サッカー協会フットサル委員会
- 3.後 援 山形県教育委員会 河北町教育委員会
- 4.特別協賛 ハウス食品グループ本社株式会社
- 5.協 賛 サッカーショップ ノーボ・ムンド山形支店
- 6.期 間 2022年 7月 9日(土) / 7月 10日(日)
- 7.会 場 河北町民体育館【河北町谷地所岡77 TEL0237-73-4395】
- 8.参加資格 (1)フットサルチームの場合
  - ①2022年(公財)日本サッカー協会(以下JFAとする)の【フットサル4種】の種別で登録した単独チームであること、一つの加盟登録チームから複数のチームで参加できるJFA承認を受けたクラブを構成する加盟登録については、同一クラブ内の他の加盟登録チーム所属選手を移籍手続きなしに参加させることができる
  - ②前項のチームに所属し2010年4月2日以降に生まれた選手であること、男女の性別は問わない
  - ③外国籍選手は1チームあたり3名までとする、ピッチ上2名を超えて同時に競技することはできない(2)サッカーチームの場合
  - ①2022年JFAに【4種】の種別で加盟登録した単独チームであること、ひとつの加盟登録チームから複数のチームで参加できる、JFAに承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を移籍手続きなしに参加させることができる
  - ②前項のチームに所属し2010年4月2日以降に生まれた選手であること、男女の性別は問わない
  - ③外国籍選手は1チームあたり3名までとする、ピッチ上2名を超えて同時に競技することはできない(3)各地区大会を通して選手は他チームで参加していないこと、また所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む
- (4)引率者は当該チームを指導掌握し、責任を負うことのできる者であること
- (5)選手は保護者の同意を得ること
- (6)各チームの代表者は、JFAへチーム登録を行った選手の電子選手証を代表者会議及び試合会場に持参すること

※電子選手証とは、JFAのWEB登録システム【KICKOFF】から出力した【選手証】を印刷したもの、またはスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す、顔写真が添付されている【登録選手一覧】も電子選手証とする

- 9.参加チームとその数 参加チームは、次の各地区により選出された16チームとする  
庄内(酒田鶴岡)3 新庄2 山形6 長井1 米沢4
- 10.参加申込 別紙大会登録票及び参加申込書を提出すること、記載しうる人員は1チーム当たり24名(選手20名、役員4名)を上限とし、その選手は各地区大会に登録した者とする、登録する選手については本要項8に定める参加資格を満たしていること

必要事項を入力明記のうえ、下記までデータでメールにて申し込むこと

  - ・申し込み配信先：本大会事務局 奥山 英幸 迄
  - ・送信先メールアドレス：[ioai8001@hinanet.ne.jp](mailto:ioai8001@hinanet.ne.jp)
  - ・申込締切日：2022年 6月10日(金)21時(締切日以降の内容の変更は認めない)

- 11.競技形式 (1)予選リーグ：16チームを4チームづつ4ブロックに分けリーグ戦を行い、各ブロック上位2チームが決勝ラウンドへ進出する
- (2)決勝ラウンド：各ブロック上位2チームの計8チームでトーナメント戦を行う
- (3)リーグ戦による順位決定方法は、勝ち点合計の多いチームを上位とし順位を決定する
- (4)勝ち点は、勝ち3、引分け1、負け0とする
- (5)勝ち点合計が同じ場合、以下順序により順位を決定する
  - ①当該チーム間の対戦成績
  - ②当該チーム内の得失点差
  - ③当該チーム内の総得点差
  - ④ブロック内の総得失点差
  - ⑤ブロック内の総得点差

⑥下記に基づくポイント合計がより少ないチーム

- (ア) 警告 1 回 1 ポイント
- (イ) 警告 2 回による退場 1 回 2 ポイント
- (ウ) 退場 1 回 3 ポイント
- (エ) 警告 1 回に続く退場 1 回 4 ポイント

⑦抽選

- (6)試合が、一方のチームの責で帰すべき事由により開催不能又は中止になった場合、その帰責理由のあるチームは0対5、若しくはその時点のスコアがそれ以上であれば、そのスコアで敗戦したものとみなす

12.競技規定

JFA制定の2021/22フットサル競技規則による、ただし以下項目については本大会の規定に適用する

(1)ピッチの表面:フローリング

(2)ピッチサイズ:原則として32m×18m、センターサークル半径2.5m、ペナルティエリア1/4円ラインの半径5m、ペナルティキックマーク5mとする

(3)使用球:3号球フットサル用ボールを使用する(主催者にて準備)

(4)競技者の数

①交代要員の数:5名以内

②ベンチに入ることのできる人数:8名以内(交代要員5名以内、役員3名以内)

(5)守備側競技者のボール等から離れる距離は4mとする(フリーキック、コーナーキック、キックイン)

(6)競技者の用具

①ユニフォーム

(ア)フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに色彩が異なり、判別しやすい正副であること

(イ)チームユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること

(ウ)フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩及び同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること

(エ)シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること、ショーツにも選手番号を付けることが望ましい、選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、判別が容易なサイズのものでなければならない

(オ)選手番号については1から99までの整数とし0は認めない、またフィールドプレーヤーは1番を付けることができない。必ず本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること、また貼り付け背番号については、試合中とれないようにしっかり留めること

(カ)ユニフォームへの広告表示については、JFAの承認を受けている場合にのみこれを認める、なおユニフォーム広告掲示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は、当該チームにて負担すること

(キ)ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以降の変更は認めない

(ク)その他ユニフォームに関する事項については、JFAのユニフォーム規程に則る

②シューズ:キャンバス、または柔らかい皮革製で靴底がゴム製または類似の材質でできており、接地面が紺色、白色、若しくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズまたは体育館用シューズタイプのもを着用すること(スパイクシューズ及び靴底が着色されたものは、一切使用できない)

③ピブス:交代要員は、競技者と異なる色のピブスを用意し、着用しなければならない

(7)試合時間

①予選リーグ、決勝ラウンド1回戦は20分(前後半各10分)のランニングタイムとしハーフタイムのインターバルは3分とする(前半終了から後半開始まで)

②決勝ラウンドの準決勝以上は20分(前後半各10分)のプレーイングタイムとしハーフタイムのインターバルは5分とする(前半終了から後半開始まで)

(8)試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝敗が決しない場合)

①予選ラウンド:引分け

②決勝ラウンド(決勝戦を除く):PK方式(5人制)により勝敗を決定する

③決勝戦:6分(前後半各3分)の延長戦を行い、なお決しない場合PK方式により勝敗を決定する

④延長戦に入る前のインターバル:3分

(9)本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない

(10)本大会において退場を命じられた選手は次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会で決定し当該チームに決定事項を通知する

- 13.参加料 17,000円(代表者会議前に納付のこと)
- 14.表彰 優勝、準優勝、第3位までに賞状及びカップ、副賞をそれぞれ授与する
- 15.経費 (1)交通費:チーム負担とする  
(2)宿泊費: //
- 16.組合せ 特定非営利活動法人山形県サッカー協会フットサル委員会において別紙通り決定する
- 17.代表者会議 チーム代表者は必ず代表者会議に出席のこと、なお代表者会議はマッチコーディネーションミーティングと併せ、河北町民体育館ステージ隣控室にて実施する
- 18.マッチコーディネーションミーティング チーム代表者は、必ずマッチコーディネーションミーティングに出席しなければならない、欠席の場合は競技への参加は認めない、またマッチコーディネーションミーティングは以下通り行う  
(1)予選ラウンド:代表者会議に併せて大会役員立会の下、A,Bブロックは8時30分、C,Dブロックは13時30分から、それぞれ行う  
(2)決勝ラウンド1回戦:予選ラウンド終了後、事務局指定場所にて行う  
(3)準決勝:審判員、大会役員立会の下8時30分から大会本部にて行う  
(4)決勝、第3位決定戦:審判員、大会役員立会の下準決勝終了後、事務局指定場所にて行う
- 19.傷害補償 (1)チームの責任において傷害保険に加入すること  
(2)大会競技中に発生した傷害については、大会本部にて応急処置を行いその後、近隣病院を紹介する  
(3)地震などの災害発生時には、本施設の災害対応マニュアルにしたがい避難すること
- 20.問合せ先 特定非営利活動法人山形県サッカー協会 フットサル委員会 大会事務局 奥山 英幸  
TEL/080-5848-8001 e-mail/ioai8001@hinanet.ne.jp
- 21.その他 (1)今大会の優勝チームは【JFAバーモントカップ第32回全日本U-12フットサル選手権大会(東京都駒沢オリンピック公園総合運動場体育館他)2022年8月5日～7日】への出場権利と参加義務を負う  
(2)大会に参加する選手は、保険証または保険証の写しを持参すること  
(3)ピッチレベルでの飲水場所は原則シートの上とし、それ以外は一切認めない  
(4)本大会は帯同審判制を採用するため、参加チームはフットサル審判有資格者の審判員を2名準備し、うち1名はフットサル審判資格が3級以上であること  
(5)審判員の準備ができなかった場合、その事由を事務局に報告の上早急に代替りの審判員をそのチームの責の下、対戦成績に影響のないチームへ依頼、審判員を手配することは許可する、代替りの審判員が手配できなかった場合、事務局にて審判員を手配するが審判員を手配できなかったチームは1試合につき勝ち点を-3とする  
(6)各チームで発生したゴミ等は全て持ち帰ること  
(7)申込み書に記載された個人情報、本事業以外の目的で使用しない  
(8)新型コロナウイルス感染拡大防止対策について、以下通りとする  
①別添付の新型コロナウイルスの影響下におけるチーム遵守事項の厳守のこと  
②別添付のチェックリスト(大会参加者健康チェックシート)を大会参加時に提出すること  
③会場に入場できる方は、大会参加者チェックシートに記載される方のみとする  
④アリーナに入る方は、マスクを着用の上入場すること  
⑤アリーナに入る方は、体育館用シューズを着用すること(体育館のスリッパは利用しない)  
⑥観覧席ではマスクを着用の上、声出しでの応援、食事は行わないこと(飲水は可能)  
⑦新型コロナウイルス感染拡大の状況により、大会を中止する場合がある